



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月6日

上場会社名 株式会社メディアグローバルリンクス 上場取引所 東
 コード番号 6659 URL http://www.medialinks.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野 孝次
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 武田 憲裕 TEL 044-589-3440
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月6日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	3,009	53.9	735	446.8	764	342.3	687	413.8
26年3月期第2四半期	1,955	△22.4	134	△77.1	172	△70.0	133	△69.0

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 721百万円 (685.1%) 26年3月期第2四半期 91百万円 (△78.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	126.03	122.16
26年3月期第2四半期	25.27	24.19

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	5,167	3,616	68.6	659.10
26年3月期	4,732	2,920	59.9	523.89

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 3,545百万円 26年3月期 2,835百万円

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
27年3月期	-	0.00	-	-	-
27年3月期(予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,050	17.2	475	57.5	495	33.0	400	25.0	73.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	5,501,100株	26年3月期	5,411,500株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	45,500株	26年3月期	ー株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	5,452,089株	26年3月期2Q	5,290,859株

（注）1 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数（普通株式）を算定しております。

2 当社は、当第2四半期連結会計期間より株式給付信託（J-ESOP）を導入しております。当該株式給付信託が保有する当社株式を、期末自己株式数として計上しております。また、期中平均株式数（四半期累計）の計算において、当該株式給付信託が保有する当社株式の数を控除しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想に記載した数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、総じて横ばいとなりましたが、当社グループの主要なマーケットである放送業界においては、放送局各社の業績は緩やかに回復しています。海外経済では、欧州の足踏みが継続していますが、オーストラリアに回復の兆しが見られたほか、米国では順調に推移しています。

そのような経済環境の下、当社グループは主力製品であるMD8000を軸として海外での事業展開を着実に進めました。アジアでの販売が伸び悩みましたが、オーストラリアと米国においては販売が前倒しで推移し、売上は期初の計画を上回る増加となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、3,009百万円(前年同期比53.9%増)となりました。製品グループ別内訳では、ハードウェア製品が2,579百万円(同61.9%増)、その他が430百万円(同18.8%増)となりました。海外での製品納入が続伸したことにより、海外売上比率は89.7%となりました。

利益面においては、プロダクトミックスや為替などの影響により、売上高総利益率が改善し、売上総利益は1,875百万円(同69.1%増)となりました。販売費及び一般管理費は、予定していた経費の一部執行が遅れたことにより期初の計画を下回り、1,139百万円(同17.0%増)となりました。その結果、営業利益は735百万円(同446.8%増)、円安による為替差益32百万円(同24.7%減)等により経常利益は764百万円(同342.3%増)、法人税等計77百万円(同62.5%増)の計上により四半期純利益は687百万円(同413.8%増)をそれぞれ計上致しました。

なお、当社グループは、映像通信機器のメーカーとして事業を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、セグメント別に事業を分類しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債および純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ435百万円増加し、5,167百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金の増加480百万円、商品及び製品の減少48百万円によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ259百万円減少し、1,551百万円となりました。主な変動要因は、短期借入金の減少94百万円、長期借入金の減少52百万円、買掛金の増加39百万円によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ695百万円増加し、3,616百万円となりました。主な変動要因は、四半期純利益687百万円の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ466百万円増加し、2,736百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、731百万円(前年同期は321百万円の増加)となりました。その主な要因は、税金等調整前四半期純利益764百万円の計上、売上債権の減少59百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、57百万円(前年同期は34百万円の減少)となりました。その主な要因は、有形固定資産の取得による支出28百万円、無形固定資産の取得による支出14百万円、定期預金の預入による支出12百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は、220百万円(前年同期は207百万円の減少)となりました。その主な要因は、短期借入金の純減額94百万円、長期借入金の返済による支出67百万円、自己株式の取得による支出49百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年10月30日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,483,195	2,963,758
受取手形及び売掛金	1,115,051	1,087,769
商品及び製品	550,050	501,964
原材料及び貯蔵品	84,365	106,402
繰延税金資産	43,661	36,843
その他	121,333	132,495
貸倒引当金	△1,979	△1,038
流動資産合計	4,395,679	4,828,194
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	38,536	35,805
機械装置及び運搬具（純額）	98	86
工具、器具及び備品（純額）	121,939	134,421
リース資産（純額）	7,621	6,408
有形固定資産合計	168,196	176,720
無形固定資産		
ソフトウェア	69,675	73,670
リース資産	27,846	20,884
その他	1,282	869
無形固定資産合計	98,803	95,425
投資その他の資産		
投資有価証券	31,698	31,080
その他	37,774	35,979
投資その他の資産合計	69,473	67,060
固定資産合計	336,473	339,206
資産合計	4,732,152	5,167,400
負債の部		
流動負債		
買掛金	273,426	312,985
短期借入金	530,000	436,000
1年内償還予定の社債	35,000	35,000
1年内返済予定の長期借入金	128,188	123,506
未払法人税等	64,090	91,441
その他	290,928	143,210
流動負債合計	1,321,632	1,142,143
固定負債		
社債	92,500	75,000
長期借入金	285,103	232,675
長期末払金	59,690	59,690
リース債務	19,684	11,292
その他	32,773	30,584
固定負債合計	489,750	409,241
負債合計	1,811,383	1,551,385

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,614,115	1,633,567
資本剰余金	2,097,431	2,116,881
利益剰余金	△925,705	△238,575
自己株式	—	△49,959
株主資本合計	2,785,840	3,461,914
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	532	136
為替換算調整勘定	48,698	83,784
その他の包括利益累計額合計	49,230	83,921
新株予約権	85,697	70,178
純資産合計	2,920,769	3,616,014
負債純資産合計	4,732,152	5,167,400

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	1,955,970	3,009,989
売上原価	847,004	1,134,465
売上総利益	1,108,965	1,875,523
販売費及び一般管理費		
役員報酬	113,865	104,484
給料及び手当	267,948	304,381
研究開発費	217,979	285,621
その他	374,628	445,415
販売費及び一般管理費合計	974,421	1,139,903
営業利益	134,544	735,620
営業外収益		
受取利息	2,557	2,767
受取配当金	321	356
為替差益	43,556	32,814
貸倒引当金戻入額	—	940
その他	1,294	6,185
営業外収益合計	47,729	43,064
営業外費用		
支払利息	8,297	5,073
社債利息	633	497
支払手数料	—	8,368
その他	557	557
営業外費用合計	9,488	14,496
経常利益	172,785	764,189
税金等調整前四半期純利益	172,785	764,189
法人税、住民税及び事業税	26,102	80,498
法人税等調整額	21,324	△3,438
法人税等合計	47,426	77,059
少数株主損益調整前四半期純利益	125,359	687,129
少数株主損失(△)	△8,370	—
四半期純利益	133,729	687,129

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	125,359	687,129
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,518	△396
為替換算調整勘定	△35,943	35,086
その他の包括利益合計	△33,424	34,690
四半期包括利益	91,934	721,819
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	100,304	721,819
少数株主に係る四半期包括利益	△8,370	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	172,785	764,189
減価償却費	34,487	41,140
株式報酬費用	26,084	16,920
貸倒引当金の増減額(△は減少)	92	△940
受取利息及び受取配当金	△2,878	△3,123
支払利息	8,297	5,073
社債利息	633	497
為替差損益(△は益)	18,221	△920
売上債権の増減額(△は増加)	386,605	59,205
たな卸資産の増減額(△は増加)	△35,976	29,601
仕入債務の増減額(△は減少)	△17,475	14,766
前受金の増減額(△は減少)	△1,551	199
その他	△96,777	△140,368
小計	492,549	786,240
利息及び配当金の受取額	2,319	3,807
利息の支払額	△9,183	△5,462
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△164,261	△53,125
営業活動によるキャッシュ・フロー	321,424	731,460
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△18,018	△12,221
定期預金の払戻による収入	—	4,240
有形固定資産の取得による支出	△10,181	△28,811
無形固定資産の取得による支出	△6,822	△14,724
その他	160	△5,523
投資活動によるキャッシュ・フロー	△34,862	△57,040
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△56,000	△94,000
長期借入れによる収入	—	10,000
長期借入金の返済による支出	△121,628	△67,110
社債の償還による支出	△17,500	△17,500
株式の発行による収入	1,950	6,464
自己株式の取得による支出	—	△49,959
リース債務の返済による支出	△14,228	△8,257
財務活動によるキャッシュ・フロー	△207,406	△220,362
現金及び現金同等物に係る換算差額	△58,246	12,519
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	20,908	466,577
現金及び現金同等物の期首残高	2,036,865	2,270,062
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,057,773	2,736,640

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

当社グループは、映像通信機器のメーカー事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。